

制限外積載許可等申請書（制限外積載）記載例

（トレーラーを使用して県外へ搬送する場合）

別記様式第四（第八条関係）

該当するものを○で囲ってください。

制限外積載
設備外積載許可申請書
荷台乗車

申請又は作成 令和〇年〇月〇日

出発地を管轄する警察署長名 ○○ 警察署長 殿

住所 長崎市〇〇町〇〇番〇〇号

申請車の運転者を記載してください。
2名以上の場合は、連記し、連記できない場合は、運転者一覧表や運転者全員の運転
申請者 氏名 ○〇〇

申請者の種類	例) 大型、けん引、大特 など	免許証番号	9 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
車両の種類	例) 大型、準中型、普通、大型特殊 など	番号標に表示されている番号	長崎 1 3 0 あ 0 0 0 0 長崎 1 3 0 う 0 0 0 0	
車両の諸元	長さ	幅	高さ	最大積載重量
	12.71 m	2.49 m	3.32 m	20,250 kg
運搬品名	例) コンクリート柱、建設機械、レール など			
制限を超える大きさ又は重量	長さ	幅	高さ	重量
	/	0.424 m	0.28 m	kg
制限を超える積載の方法	前	後	左	右
	/	0.989 m	0.212 m	0.212 m
設備外積載の場所	荷台に乗せる人員			
/	/			
運転の期間	令和〇年〇月〇日 から 令和〇年〇月〇日 まで			
運転経路	出発地	経由地	目的地	
	長崎市〇〇町〇番〇号 △△鉄鋼 長崎営業所	諫早市〇〇町〇番〇号 □□□工業	福岡県福岡市〇〇町〇番〇号 △△鉄鋼 株式会社	
	通行する道路	長崎市道～国道34号～高速道路～国道3号～福岡市道		

下図の説明を参考にしてください。

不要な欄には斜線を引いてください

1年以内の必要な期間

具体的に記載してください。

申請者の方は記載しないでください。
許可をする警察署で記載します。

第 号
制限外許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

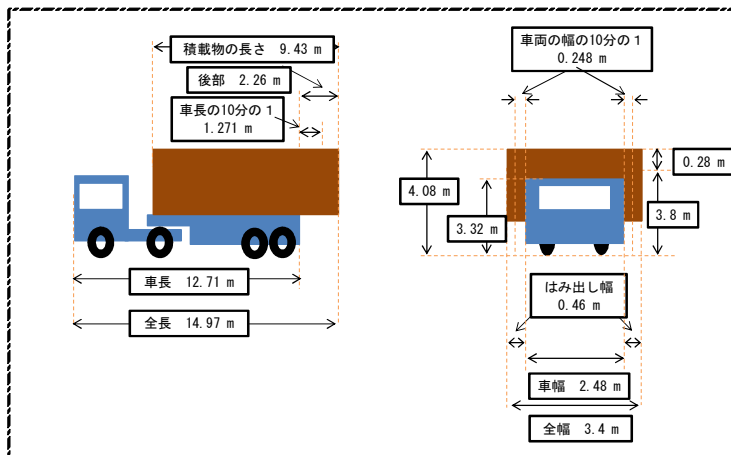
条件	
----	--

年 月 日
警察署長 印

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。



「制限を超える大きさ又は重量」、「制限を超える積載の方法」の記載方法について説明します！



【制限を超える大きさ又は重量】

- 長さ (積載物の長さ) - (車長 × 1.2) の値を記載する。
- 幅 (積載物の幅) - (車幅 × 1.2) の値を記載する。
- 高さ (積載時の高さ) - 3.8m の値を記載する。
※ 指定道路のみを走行する場合は4.1mを減じた高さ
- 重量 原則として許可しない。

【制限を超える積載の方法】

- 前/後 (後方にはみ出る部分の長さ) - (車長 × 0.1) の値を記載する。
- 左/右 左右それぞれはみ出る幅 の値を記載する。